

1. 表紙について（P. 1）	
意見	回答
・可愛い写真です。「おめでとう！」や「大きくなあれ！」などメッセージを写真に付けてはいかがでしょうか。 ・下部の「令和7年（2025年）3月定例会」ですが、内容としては、定例会だけではなく、その他多岐にわたるので「議会だより201号目次」などでどうでしょうか。	メッセージの付けやすい・付けづらいもあるので、統一してできるように考えていきたいと思います。 目次は、定例会ごとに発行している広報であることを考えて付けています。
良いと思います。 凛とした表情で式に臨む姿、一転集合写真で笑顔やポーズを決める姿、どちらも成長含め子どもらしさを感じられる良い写真だと思います。	ありがとうございます。 各園での撮影のタイミングで違う雰囲気の写真となりました。
町内の新1年生となる子どもたちの姿を見ることができ目に留まる表紙としてピッタリだと思いました。	晴れの日を迎えた子どもたちの姿を多くの方に届けることができて良かったです。
桜のカットや色使いがきれいで、卒園児たちの写真もとても良いと思いました。	ありがとうございます。

2. 定例会（議案・新年度予算・賛否の分かれた議案）について（P. 2～3）	
意見	回答
文字や数字は見やすいと思いました。 P. 2の上部のカットと文字・数字の重なりは少し読みづらかったです。	背景が付いているため、どうしても見づらくなってしまっています。デザインや配置などを調整していきたいと思います。
新年度予算を通して、町がどのようなことに重点を置いているのかがわかって良かったです。 条例の改正等も、概要が書いてあることによって内容がわかりやすかったです。	詳細は掲載しきれませんが、少しでも町民の皆さんに伝えられるよう今後も工夫していきたいと思います。
P. 3の令和7年度各会計予算審議については大変見やすいです。前年度対比の予算増額理由もわかりやすいです。	
P. 2の「令和6年度補正予算」については、数字での標記なのでP. 3の予算額と同様に横書きのほうが良いと思いました。 それ以外は、字体、大きさ、色使いは分かりやすくて良いと思いました。	横書きと縦書きが混在しているため、なるべく見やすいレイアウトに出来るようにしていきます。

3. 討論、第1回臨時会、言葉の説明について (P. 4～5)	
意見	回答
P. 3の左下の議案第34号、35号のカラーをP. 4・5のそれぞれの議案の配色に使ったほうが分類しやすくなるのではないでしょうか。 介護保険、後期高齢者医療ともに、今後私たちも頼らざるを得ないものです。町の当事者であるご高齢の方々からも可能な限り意見を聞き、議会でも取り上げながら制度を改善していけたらと思います。	各会計の色が決まっていれば、何に対しての意見があるのかわかりやすくなるかもしれないですね。今後委員会で検討していきます。
・P. 4・5は介護保険事業と、後期高齢者医療についての重要な議論であると思います。 しかしながら、内容が長すぎて、最後まで読むのにはなかなか難しく骨が折れる作業だと思います。 INDEXのように、発言された議員に許可を取り、もう少しポイントを絞った文章内容にしたらいかがでしょうか。 せっかくの良い内容が読まれないのは大変もったいないと思いますので。	討論は、議員が議案に対して自分の意見を表明することです。 重要な内容であり、要約については今後検討します。
今回の言葉の説明もわかりやすくてよかったです。 一方で、どのような案に対する討論なのかはわかりにくいと思いました。 議会だよりが届き、このアンケートを記入している時点では会議録が公開されていなかったため自身で予算案を調べましたが、町民みんながここまで手間をかけられるとは限らないと思います。 参照資料のリンク先や、議案等の要約の掲載はやはり難しいでしょうか。ご検討いただけると幸いです。	限られたスペースでどこまで掲載できるかレイアウトを見直していくことも今後検討していきたいと思っています。
言葉の説明は分かりやすかったです。	今後も分かりやすくできるようにしていきます。

４．一般質問、議会を傍聴して、次回定例会のお知らせについて（P. 6～10）	
意見	回答
「議会を傍聴して」10代の意見が素晴らしいと思いました。	若い方に議会に興味を持ってもらえていて嬉しいです。
それぞれ議員さんからの質問は多方面からの内容で、目を見張るものがありました。傍聴した10代男性の感想もとても身近に感じられ、これを機に傍聴したいと思う町民が増えるとさらに議회를盛り上げていくことにつながると感じました。	傍聴してみたいという方が増えるように、これからも努力していきます。
良いと思います。 「議会を傍聴して」では、今回若い世代の方の意見を拝見することができ、嬉しく思いました。 傍聴のお知らせも、受付日時・場所が記載されていてとても良いと思いました。個人的に、このような案内があると入り口としてとっつきやすく感じるので、ぜひ今後もこういった情報を掲載してほしいと思います。	若い方の貴重な意見を今後に生かしていきたいと思います。 誰でも簡単に傍聴ができることを町民にも知ってもらえるように、今後も工夫していきたいと思います。
・P. 6～「5人の議員が発言」とありますので、紙面上、文字数に限りがあと思いますが、それぞれの発言に「1. 水源の森について」など、INDEXを付けてはいかがでしょうか。 ・議会を傍聴してがとても良かったです。10代の男性が傍聴されたことが素晴らしく今後もいろんな方の傍聴の感想を聞いてみたいです。また、低年齢層への政治参加の一環として中学生や小学生を招いてはいかがでしょうか。	・分かりやすいように工夫していきたいと思います。 ・20年以上前になりますが、子ども議会を開催したことがあります。議会・政治に興味を持ってもらうきっかけになるよう今後検討します。

5. 視察研修、視察受入、日程について (P. 11～13)	
意見	回答
「社会産業常任委員会視察研修」を読んで、荒廃農地の活用法は、甘楽町でも大きな課題だと思いました。『これからの甘楽町』への新たなことへの挑戦に期待します。	課題解決のために議会でも努力していきます。
活動報告は、県外から甘楽町内のことまで、子どもたちや私たちもこれからがとても期待の持てる楽しい内容でした。 まだまだ知らない町内のことを引き続き視察し、報告していただけたら幸いです。	町の行っている事業が適切になされているか確認できるよう、視察先を決定していきたいと思います。
良いと思います。 視察受入報告は、実際にお越しいただいた方のご意見もあると外から見た甘楽町を知る機会となり面白そうだと思います。	今後視察受入があった際は、ご意見を伺ってみようと思います。
・他地域の取り組みが知れるのは良い機会だと思います。 ・P11「オーガニックビレッジ」有機農業の取り組みについては、具体的にどのような意見交換がなされたか知りたいと思いました。 ・P12総務文教常任委員会施設での「めぶきの森かんら」の増設は嬉しい情報ですね。子育て支援に手厚い甘楽町としてどんどんアピールして欲しいです。また、関連して、子ども達が集う「らら・かんら」の情報を併せたことが相乗効果でさらに読み進めることができました。 ・「多世代の新たな交流の場」では、どのように申し込みをすれば、コワーキングスペースが使用できるか記述があるともっと気軽に「使ってみよう！」という気持ちが深まるかなと思いました。申し込み先電話番号やQRコードがあると良いですね。	P. 11については、有機農業推進に関する課題や現状について意見交換がされました。 P. 12について、公私連携という観点から視察させていただきました。 施設の宣伝を行う目的で視察をしたわけではないので、申込み等に関しての掲載は難しいですが、視察報告を見て興味を持ってもらえることはとてもありがたいです。

6. モニターさんの声について (P. 14)	
意見	回答
良いと思います。 他のモニターの方の意見も拝見して、こういった所感もあるのだな、こういう内容について述べるのもよかったなと自分自身にとっても気づきの一つとなりました。	いろんな方のご意見が参考になって良かったです。 今回は、最初の掲載ということで大きく掲載させていただきました。今後も、1ページは取れませんが毎回掲載させていただきます。
文字も大きく分かりやすく載せていただきありがとうございます。 色々な意見があり参考になりました。	
文字が大きく分かりやすくまとまっていると思いました。	
モニターさんの声が、どのページについてなされたか、具体的に思い出せるような工夫があると良いと思いました。感想だけだと、もともとの紙面が想像しづらいので。	ページ番号を記載します。

7. 一部事務組合議会報告について (P. 15)	
意見	回答
表もあり、シンプルで見やすいページだと思います。	今回から表を増やして、分かりやすいように工夫をしました。
富岡市、下仁田町、南牧村との一部事務組合の負担金額の違いがわかり、医療関連の費用のかけ方がわかりました。	市町村の人口規模等に応じて負担金額が分かれています。
細かい内容はよくわかりませんが、大きな金額を負担しているのだと思いました。	
・一部事務組合が、甘楽町にとってどんな役割となっているか、行政区が一緒？富岡甘楽地区は協力関係だとか？ 解説があればより分かりやすいと思いました。	甘楽町だけでは対応できない、広域で連携したほうが効率的な事務を共同して処理するための組合です。それぞれ議会があり甘楽町議会から3人ずつ選出されています。

8. 裏表紙について (P. 16)	
意見	回答
「みんなで紡ぐ情景」、伝統的な行事が自分の住む町内で今も行われていることを知り、他地区民ながらなぜだか誇らしくなりました。今後こういった伝統的な町内の情景を知れることが楽しみに思える特集です。 編集後記では、町の新たな動きが感じられワクワクしました。大変微力とは思いますが、議会だよりモニターとしてより良い町づくりの支えとなれば幸いです。	現在でも行われている行事を掲載しています。甘楽町の伝統を少しでも多くの方に知っていただければと思います。 「議会だより」が議会の活動を知る一番身近なものですので、モニターの皆さんには今後もお力添えをお願いします。
お写真が少し古めかしいですね。もう少し最近のものが見たいと思いました。 神事ではありますが、もう少し和ませる要素があれば、身近に感じられるかと思います。	今年1月に開催された御筒粥神事の写真ですが、データがなく機械で読み取ったものであったため、古い写真のようになってしまいました。
「御筒粥神事」は初めて知った行事です。 先日、稲含神社へ登山をしに出掛けてきましたが、昔はそこで行われていたかと思うと歴史を感じます。次号もこのような掲載をお願いします。 表紙の説明のところに、めぶきの森かんら、かんら保育園それぞれの卒園児の人数を明記したほうがさらに全体の子どもの人数が把握できると思いました。	見学ができない行事のため、あまり知られていないのかもしれませんが。 現在も行われている行事を掲載していきたいと思います。 各園では定員のみ公表されています。
みんなで紡ぐ情景「稲含神社の御筒粥神事」初めて知りました。興味深く読みました。	見学ができない行事のため、あまり知られていないのかもしれませんが。

9. その他	
意見	回答
自分が議会について勉強不足であったことを強く感じました。	議会の活動について知らない方は多くいらっしゃると思うので、「議会だより」で少しでも発信していければと思います。
今年は昭和100年ということで100年前の甘楽町の姿を知りたいです。 それに関連した記事を載せてほしいです。	議会では資料が少なく難しいです。 申し訳ありません。
議案内容要約については前号アンケートへのアンサーにあったとおり、議事録作成に時間を要するとのことで厳しい側面も大きいとは思いますが…デジタルな世の中になりつつも誰しもがそれらに明るいわけではないため、そういった層への需要はあるのではないかと思います。 また、情報へのアクセス方法が簡単なもの（例えばQRコードを読み込むだけ）だとしても、そもそも関心が薄い事柄に対してはその簡単なアクセスすらしない人が多いと思います。「誌面だけでもなんとなく内容を知れる」多くの人に議会活動を知ってもらい・議会だよりをさらに読んでいただくきっかけになるのではないのでしょうか。	紙面の中だけでも理解できるような内容にするべく努力していきます。 議案内容の要約は検討しましたが、要約と言ってもかなり長い文になってしまうと思います。 また、担当職員でもかなり難しい内容であったりするため、余計に理解しにくくなってしまうのです。 議事録にも、改正理由しか掲載はなく改正内容は、全員協議会での説明のみとなっています。
モニターをやらせていただきましてから「議員だより見たよ！」と若い世代の方々にお声がけを頂くことが増えました。 町議の皆様も顔見知りになりつつあり、気軽に話しかけさせていただくようにしております。 議員さんとは言え、町民同士。垣根を越えて、協力し、素晴らしい町政になるよう引き続き協力をしたいと思います。 委員会などの写真をこまめに載せると、活動に透明性が出て、政治参加への意識が高まると思いました。	議員が普段からどのような活動をしているか知ることができれば、興味を持ってくれる方も増えるのではないかと思います。HPでは、定期的に議会の視察等について掲載しています。